



食のプラットフォーム

KOCHI FOOD BUSINESS PLATFORM



食のプラットフォームとは、食品事業者を核として、ものづくり系事業者、生産者、大学などが参画して商品開発をはじめとする様々な課題解決の仕組みを構築し、食品産業の発展につなげることを目的とする事業です。



第1回セミナー & 交流会



[主催] 高知県 [共催] 土佐FBC倶楽部

[日時] 平成30年 6月2日 [土] セミナー / 15:00~17:00
交流会 / 17:30~19:30

[場所] ちより街テラス 高知市知寄町2丁目1-37

[定員] 150名 先着順、定員になり次第締め切りとさせていただきます

セミナー / ちよテラホール (3階)
交流会 / レストラン ソレイユ (2階)

第一部 セミナー (参加費無料)

[I 基調講演] 15:00~16:10

味の見える化で生産者と消費者、 地方と全国、世界を結ぶ

世界初の味認識装置の実用化によって、評価不可能といわれた「味」の数値化が可能となり、味情報を客観化する味覚センサーは商品開発や品質管理などの食品ビジネス分野で幅広く活用されています。セミナーでは、さらなる発展に向けて活用方法などをご講演いただきます。

[講演者] 株式会社 インテリジェントセンサーテクノロジー
代表取締役社長 池崎 秀和氏



[Profile] 1989年、アンリツ株式会社研究所にて、九州大学の都甲潔先生と味覚センサーの共同研究を始め、世界初の味認識装置の実用化に成功。2002年、同社から味覚センサー事業を引き継ぎ、(株)インテリジェントセンサーテクノロジーとして独立。世界標準をめざす「味のものさし」の提供は、食文化や食の安全・安心への貢献に期待が高まる。

[II 事例発表] 16:20~17:00

◎「シチメンチョウがつなぐ、農林水産とスポーツの未来」

なぜ日本で七面鳥なのか。高知での歴史とアスリートに向けた新展開を報告します。
大野見七面鳥生産組合 事務局 松下 昇平氏

◎「味の数値化で地産外商を支援する」

販路拡大に向けて高知県でスタートしたばかりの「味の数値化」の取組を紹介します。
高知県工業技術センター 食品開発課チーフ 森山 洋憲氏



昨年度セミナー風景

第二部 交流会 (参加費5,000円)

[III 懇親会] 17:30~19:30

セミナー参加者の皆さまの交流を図り、情報交換などの場づくり、高知県内食品の試食試飲アンケートなどを行います。

お申し込み
お問い合わせ

土佐FBC倶楽部

食のプラットフォーム
事務局

〒781-3406 高知県土佐郡土佐町高須305
NPO法人いれいほく活性化機構内 高橋、田上

TEL 0887-70-9820 FAX 0887-70-9821 URL <http://food-platform.jp> E-mail: kochi@food-platform.jp

